

9月

# “金森顧問” 東奔西走

17日(土) 福岡市(福井市博物館) ⇒  
 22~23日(木金) 東京(新宿・原宿・六本木) ⇒  
 25日(木) 広島(安芸・コンサートホール)

招かれざる客“台風”が、7つも発生した9月。松岡会長も、通常業務に「テレビ生放送」が加わり多忙な毎日を送られました。しかし、金森顧問はさらにハードなスケジュールをこなされました。17日(土)は、蒐集品を出品されている「釣道楽の世界展覧会」の開会式に出席。22日(木)は「テレビ出演」。23日(金)には、太田記念美術館と国立新美術館を訪れ、25日(木)には、クラシックを聴きに広島へ。本当に精力的な動きです。我々も、金森顧問を見習って、『釣りの健全な発展』を達成するため、さらに充実したJOFI活動を展開していかなければならないと思います。

## 魚眼レンズ

雨で荒れた9月、やせた老いビシヨン「五疊半の狼(おべつたり)疲れた(12月12日)人は東奔西走、といつても「のぞみ」で運んでもらった。原宿駅へ。浮世絵・太田記念美術館は長くなかった。25日(木)は「早川鮎之助」など見応えが。クラシックは眠くなる老人だ。あつた(10月30日まで)。が、この夜は異色の演出で最後まで楽しんでしまった。秋の旅。弁当は「ひっぱりだこぞ」直治(中日釣ベン・金森直治)特別展に「さかながら貢献の「タリ展」は若者男女があふれていた。音声ガイドを付けた(11月6日まで)。22日は東京へ。出演する釣さしに奇才、なるほど魔術師。

## 弁当は「ひっぱりだこぞ秋の旅」

[ 中日スポーツ 10月1日 より ]

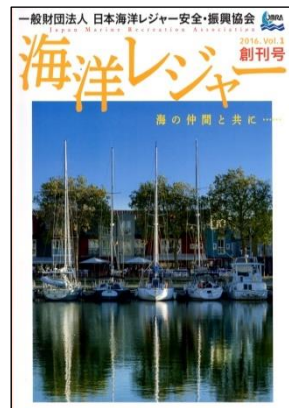
## “6代目釣り専門官 小林一弘さん”ご紹介

大変遅くなりましたが、“6代目釣り専門官 小林一弘さん”を紹介いたします。今年4月、前任の“山田源太さん”を引き継いで就任されました。小林さん自身も熱心なアングラーです。テレビ出演(釣りビジョン)が縁で、松岡会長と知り合い、其の後、定期的な情報交換を行っておられます。今後の活躍が大いに期待されます。



## 「海洋レジャー 創刊号」到着

“一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会”様より、『海洋レジャー』の創刊号が郵送されてきました。「私たちは4つの事業を通じて海洋レジャーの安全と安心をサポートしています。4つの事業とは“安全事業(海難事故に関する安全救助対策)”“救助事業(舟艇の利用振興と利用者の保護)”“特定事業(小型船舶操縦士資格等)”“振興事業(海洋レジャーの更なる振興)”です」とのこと。今後共、窓口担当者を通じ、緊密な連携を保っていく予定です。



行事予定

水辺感謝の日(新舞子マリンパーク・10月16日(日)7時30分~)